

【トピックス3】 **CA** 東京湾アクアラインの渋滞状況

○令和7年度年末年始期間において、東京湾アクアラインの10km以上の渋滞回数は6回でした。最大の渋滞長は、1月2日（金）および1月3日（土）に下り線の木更津金田TB付近を先頭に発生した14.8kmでした。

■令和7年度年末年始期間の渋滞発生状況（10km以上）

| 方向  | ピーク日時           | 渋滞発生箇所※9   | 渋滞長    | 渋滞原因     |
|-----|-----------------|------------|--------|----------|
| 下り線 | 1月1日（木）10時40分   | 木更津金田TB付近  | 12.2km | 交通集中及び事故 |
|     | 1月2日（金）9時15分    | 木更津金田TB付近  | 14.8km | 交通集中及び事故 |
|     | 1月3日（土）9時35分    | 木更津金田TB付近  | 14.8km | 交通集中及び事故 |
| 上り線 | 12月29日（月）16時55分 | 東京湾アクアTN付近 | 14.4km | 交通集中及び事故 |
|     | 12月30日（火）16時30分 | 東京湾アクアTN付近 | 12.1km | 事故及び交通集中 |
|     | 1月1日（木）17時40分   | 東京湾アクアTN付近 | 11.9km | 交通集中     |

※9 TB：本線料金所、TN：トンネル

○東京湾アクアラインでは、ETC車を対象としたアクアライン割引（H21.8～）、大型商業施設の開業（H24.4～）により、近年、交通量が増加しており、それに伴い渋滞も増加しています。

■東京湾アクアラインにおけるETC時間帯別料金の社会実験

NEXCO東日本では、東京湾アクアラインにおいて、ペースメーカーライトの設置やAI渋滞予知などの取り組みに加えて、交通需要の偏在等による混雑の緩和を図るため、令和5年7月22日から、土日・祝日の上り線（木更津→川崎方面）で特定の時間帯の料金を変動させるETC時間帯別料金の社会実験を開始しています。本実験開始から1年間の交通データを分析した結果、混雑の緩和に一定の効果が確認された一方で、依然として特定の時間帯に交通が集中していることや、季節変動による交通需要の変化もあるものの実験開始直後からの交通分散効果の鈍化が見られることから、更なる交通転換を図るため、より料金差をつけた料金設定に令和7年4月1日より変更しています。

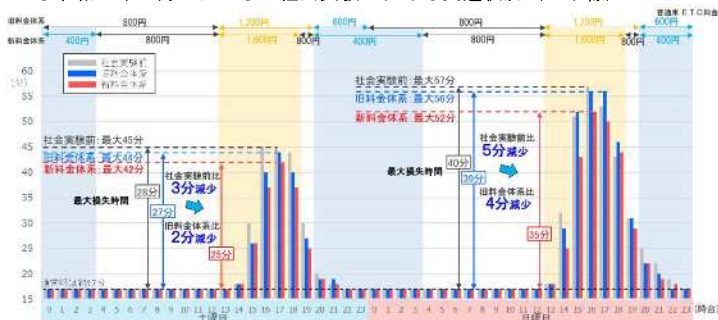
令和7年4月以降のETC時間帯別料金の社会実験の詳細については以下をご参照ください。

[https://www.driveplaza.com/etc/dis/etc\\_dis\\_aqualine\\_social\\_experiment-nextterm/](https://www.driveplaza.com/etc/dis/etc_dis_aqualine_social_experiment-nextterm/)



東京湾アクアライン

○令和7年4月1日からの社会実験における交通状況（上り線）



出典）第5回東京湾アクアライン交通円滑化対策検討会資料（R7.11.14）

